

1. 学校名

立川市立第五小学校

2. 令和5年度 学校における自己評価（箇条書きでご記入ください。）

立川市民科の取組の効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域に住む様々な立場の方々と関わることで、視野を広げていく意識が高まり、主体的・探究的な学習活動を実施することができた。</li> <li>・立川市民科の学習をきっかけに SDGs に関する知識が深まり、他教科においても関連して学習することができた。</li> </ul>
立川市民科の取組の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・協力してくださる町の方々の諸事情を含め、学校側も持続可能な方法を探していかなければ、関係性が途切れてしまう恐れもある。</li> <li>・年間で35時間のカリキュラムを作成したが、このカリキュラムを学校として効果的に編成していく必要がある。</li> </ul>

3. 令和5年度 学校評価に係る共通項目のうち

①対象：児童・生徒

項目：⑫立川市民科では、自分で立てた課題について、情報を集め、整理・分析し、まとめ・表現することができた。

(割合)

そう思う	概ねそう思う	あまりそう思わない	思わない	わからない
59%	28%	7%	1%	4%

②対象：保護者

項目：⑪立川市民科では、探究的な学びの実現に向けて組織的に取り組んでいる。

(割合)

そう思う	概ねそう思う	あまりそう思わない	思わない	わからない
27%	42%	5%	0%	27%